

経営健全化計画の見直し
（～平成３３年３月期）

新生銀行 （平成30年３月）

○経営健全化計画の見直しの概要

新生	○計画改訂のポイント											
	28年1月に策定・公表した第三次中期経営計画に基づき、全体戦略である「事業の“選択と集中”とグループ融合による価値創出」、「経営管理機能の統合によるシナジー創出」を踏まえ、成長分野に経営資源を重点的に配分するほか、当行及びグループ各社の間接機能を実質的に統合した「グループ本社」の設置等の取組みを通じて、グループ全体の生産性向上を図る。											
	○経営合理化計画											
	次期コアバンキングシステムの構築等に係る費用の増加が見込まれるものの、引き続き経常的費用の抑制に努め、第三次中期経営計画に沿った業務粗利益の増加を目指すことで、経費率の低下を図る。											

○業務純益、経常利益、当期利益

	業務純益(注)												経常利益						当期利益												
	29/3		30/3		31/3		32/3		33/3		29/3		30/3		31/3		29/3		30/3		31/3		29/3		30/3		31/3		33/3		
	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	
新生 (12年3月)	※335	※250	※370	※360	※370							329	319	374	400	434	360	320	330	340											

(注) 業務純益は、一般貸倒引当金繰入前の計数。

()内は資本注入時期。

※ クレジットトレーディング関連利益等を含む。

○自己資本比率の状況

	自己資本比率 (%)									
	29/3		30/3		31/3		32/3		33/3	
	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画
新生	13.06	12.88	12.47	13.00	13.51					

(注) 連結ベース

○リストラの状況

	人件費												物件費 (機械化関連費用を除く)						OHR											
	29/3		30/3		31/3		32/3		33/3		29/3		30/3		31/3		29/3		30/3		31/3		29/3		30/3		31/3		33/3	
	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画										
新生	718	765	695	685	685	269	285	290	284	284	(2,207)	(2,230)	(2,240)	(2,240)	(2,240)	315	323	244	240	236	69.84	76.64	66.96	67.27	66.67					